

# とぎわくら 議会だまり



2p 議長就任のごあいさつ／議会構成が新しくなりました

3p 9月定例会 令和5年度補正予算 総額47億5270万円を可決!!

4~5p 令和4年度 一般会計決算審査／特別会計決算審査

6~13p 村政を問い直す! 9月定例会での一般質問 7議員登壇

14~15p 常任委員会報告／新人議員の決意／議会日誌

16p 企業人紹介 表紙の言葉 編集後記

2023 No. 149

2023年9月定例会

9月1日初議会

議長就任のごあいさつ



村民の声にしっかりと耳を傾け  
住みやすさを実感できる村づくり

村民の皆様には、平素から村議会に対しましてご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

9月開催の臨時会におきまして、議員各位のご推挙を賜り、戸沢村議会議長に就任させていただきましたことになりました。その職責の重大さを痛感し、身の引き締まる思いでございます。

新型コロナウイルス感染症が今年5月から5類感染症と位置付けられました。未だに私たちの生活に影響を及ぼしています。さらに、燃料費、食料品をはじめ物価上昇が長期化しています。生活が苦しいと感じている方が多いと実感しております。

戸沢村では、少子高齢化の進行に伴い、子育て支援、高齢者福祉、産業の振興等々多くの課題を抱えています。村民の皆様の声にしっかりと耳を傾け、対話を重ね、住みやすさを実感できる村づくりに議員一同、全力で取り組んでまいります。

むすびに、村民の皆様のご多幸をご祈念申し上げます、就任のごあいさつと致します。

戸沢村議会議長 小野 宏

議会構成が新しくなりました。よろしくお願いいたします。

議 長	小野 宏	区 分	議会運営委員会	総務文教委 常任委員会	産業建設 常任委員会	議会広報 常任委員会
副 議 長	伊藤 一	委 員 長	加藤 政一	安食 勇	柿崎 英矢	加藤 政一
監 査 委 員	岡田 孝一	副委員長	岡田 孝一	荒木 誠	阿部 光樹	阿部 光樹
最上広域市町村圏 事務組合議員	小野 宏 柿崎 英矢	委 員 (議席順)	柿崎 英矢 安食 勇	伊藤 一 岡田 孝一	加藤 政一 荒川 和明	柿崎 英矢 荒木 誠
最上地区 広域連合議員	小野 宏 加藤 政一					
戸沢村産業振興 公社役員	伊藤 一 荒川 和明					

令和5年  
9月  
定例会

令和5年度補正予算第2号  
原案通り可決!!  
総額47億5270万円に

9月定例会は9月13日から20日までの8日間の会期で開催し、報告事項2件、令和5年度補正予算7議案（追加議案1議案含む）、平成4年各会計決算の認定7議案、人事案件1件が提案され、全議案を可決した。

一般質問には7名の議員が登壇し、村の商品券、鳥獣被害、財政状況、公園整備、介護保険計画、村のIT化、臭気対策等について議論された。

主な補正内容

◎ 一般会計補正予算

今回の補正予算は、令和5年度人事異動に伴う人件費の調整、基金積立金、除排雪事業及び農地・農業用施設災害単独復旧補助、緊急自然災害対策事業費等に対応する予算となります。

・総務費

廃所施設修繕費が300万円増額補正されました。旧戸沢保育所に係る修繕が必要なためです。補正額は300万円。工事請負費も追加議案として上程され可決されました。工事に係る

補正額は4500万円となります。

ぼんぼ館第2源泉、油水分離槽の修繕費100万円が予算化されました。

・農林水産業費

前波岩清水間の山より土砂が流出している状況に対応するため測量設計委託料が補正され予算化されました。

・土木費

今冬の降雪に備え除雪対策事業費が補正されました。除排雪委託料4000万円が増額されました。

○健全化判断比率

	令和4年度	早期健全化基準	備考(昨年度)
①実質赤字比率	—	15.0%	—
②連結実質比率	—	20.0%	—
③実質公債費率	12.8%	25.0%	11.6%
④将来負担比率	70.0%	350.0%	83.8%

注)実質赤字額又は連結実績赤字額がない場合及び実施公債費比率又は将来負担比率が算定されない場合は「—」と記載される。

○資金不足比率

公営企業会計	令和4年度	備考
①簡易水道事業	— %	
②公共下水道事業	— %	
③農業集落排水事業	— %	

注)資金不足額がない場合は「—」と記載される。

令和4年度健全化判断比率及び資金不足比率

# 令和4年度 一般会計 決算審査



委員長／伊藤 一 議員(左)  
副委員長／荒木 誠 議員(右)

## 質疑の主な内容

- Q** 総額1億7500万円ほどの不用額は適正なのか。また、臨時交付金で各課で備品購入しているが、備品台帳は整備されているのか。
- A** 不用額は適正な補正を含めてといえます。コロナ禍で出張等が少なかったため、不用額が多くなりました。備品台帳は、必ず整備するように指示しています。
- Q** 公営住宅使用料未済額の内訳は。
- A** 過年度、現年度分の公営住宅分です。徴収を進めており、分割払いでの納付をお願いしています。廃所施設管理費が増加
- Q** 熱中症を防ぐため、エアコンのない高齢者世帯にクーリングシエルトとして、エアコンのある地区公民館を開放しては。
- A** クーリングシエルトとして会社等で開放しているところもあります。電気の補助も含め検討します。
- Q** 放課後児童クラブを含め、時間延長の希望はないか。意向調査は行っているのか。保護者の要望に応えられるのか。
- A** 管理費の増額は、旧古口保育所のトイレ改修等の工事によるものです。廃所施設の今後のあり方は、貸出、売却を進めたいと考えています。
- Q** している。内容と今後の方針は。
- A** 管理費の増額は、旧古口保育所のトイレ改修等の工事によるものです。廃所施設の今後のあり方は、貸出、売却を進めたいと考えています。

### 令和4年度 一般会計・特別会計 決算 (単位：千円)

区分	歳 入			歳 出			
	令和4年度決算額	令和3年度決算額	増減額	令和4年度決算額	令和3年度決算額	増減額	
一般会計	5,234,734	5,345,296	-110,562	4,641,337	4,735,374	-94,037	
特別会計	国民健康保険	8,532	13,454	-4,922	6,865	12,146	-5,281
	後期高齢者医療	61,052	61,151	-99	60,041	60,364	-323
	簡易水道事業	240,239	261,431	-21,192	207,206	246,762	-39,556
	公共下水道事業	105,329	93,831	11,498	103,743	91,167	12,576
	農業集落排水事業	160,057	145,240	14,817	135,992	141,078	-5,086
	介護保険	784,080	779,652	4,428	731,745	738,276	-6,531
合計(一般・特会)	6,594,023	6,700,055	-106,032	5,886,929	6,025,167	-138,238	

### 令和4年度 村税の決算額と収納率

※歳入歳出とも千円未満は、四捨五入

区 分	決算額 (千円)	収納率 (%)
村 民 税	136,898	96.0
固定資産税	195,093	92.1
軽自動車税	17,783	96.8
たばこ税	29,821	100.0
入湯税	4,331	100.0
旧法による税	64	14.0
合 計	380,022	94.3
収 納 率	令和3年度	95.0
	令和2年度	92.9
	令和元年度	94.1
	平成30年度	94.2

※斜め矢印(記号)は、前年度から見た収納率の増減。

- A** 保護者の理解もあり、朝は7時30分から、夕方は18時30分までの時間設定で延長保育をしています。
- Q** 未整備地域も含め、戸沢村の農業をどの様に考え
- A** す。要望については、慎重に取り組みます。
- Q** 9 ポンプ場を4つにまとめるのと燃料費、電気料の削減が期待されます。ガイドラインを設定するまで進みました。基盤整備事業はほぼ完了と認識していますが、財政も絡むので慎重に進める必要があります。
- Q** 埋蔵文化財試掘業務を委託していますが、場所はどこか。
- A** 場所はセブンイレブンの前です。商用施設建設予定地となっています。建設前に試掘調査が必要となるため委託しました。

しているのか。合口事業は進めて行くのか。

# 令和4年度 特別会計 決算審査

## 質疑の主な内容

### 国民健康保険

- Q** 収入未済の経過は。時効にならない手立てを講じているのか。
- A** 収入未済は、3件です。確約書を取っていれば時効になりません。

### 後期高齢者医療保険

- Q** 不能欠損処理の経緯と件数は。
- A** 催促等を行ってきたが、連絡が取れず、その後、死亡が確認出来たため。件数は1件です。

### 簡易水道事業

- Q** 給水の受益を受けていない地区は何地区か。
- A** 向松坂地区と杉沢地区です。

### 農業集落排水事業

- Q** 1地区は大腸菌が入り飲めない状況です。対策は。
- A** 大腸菌は浄水器で対応し、状況の推移を見たい。水道管の埋設は困難で、地域と協議し対応します。

### 介護保険事業

- Q** 加入者が減少し、機械の更新もあり、将来的な運営をどう考えているのか。
- A** 令和5年度から、公営企業会計に移行、2年ほど経過を見て考えます。

- Q** 介護事業の改善すべき点と、課題は。

- A** 高齢者人口は高止まりが見込まれます。介護予防の取り組みが重要です。併せて、口腔ケアは重要で検診料の補助(対象年齢あり)を実施しています。

## 監査意見(抜粋)

令和4年度一般会計及び特別会計の決算状況は、各会計の総計で前年度と比較すると歳入が106,032千円の減額、割合にして1.6%の減、歳出138,237千円の減額、割合にして2.3%の減となりました。減額となった主な要因は、いきいきランドほんぽ館や役場庁舎の大規模改修工事の普通建設事業の大幅な減少によるものと考えられます。

令和4年度もコロナウイルス感染症対策が目下の急務となりました。新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は有効に活用されたものと考えます。迅速に新型コロナウイルスの感染拡大を防止するとともに、地域経済や住民生活の支援を行ったことにより、村民の不安解消の一助となったものと思えます。

現在、財政健全化基準上問題は無いとしても、今後、

### 予算執行と事務事業

少子高齢化、生産人口の減少が続いた場合、歳入の減、さらなる自主財源比率の低下等の影響が危惧されます。歳入増加と経常経費の削減合理化、事務効率の向上に一層の努力が求められます。

### 財源確保と収納対策

人口減少等により村税収入の増加を見込むことが難しい状況下、自主財源の確保は重要課題です。



▶ 庄司純司代表監査委員

予算編成や補正措置に当たっては綿密な精査を行い、計画的で適切な予算措置と効率的な執行を要望します。

ふるさと納税寄付金は自主財源確保の重要な手段であり、地場産品の調達による地域産業の振興に資することにもなります。より一層の創意工夫を期待します。

収納対策については、関係課で十分に連携を図っていただきたいと思います。

収入未済額と不納欠損処分額の減少を目指し、より一層の対策強化とその成果に期待するものであります。

# 村政を問い、正す!

## 7名の議員が一般質問



※一般質問とは、議員個人が村の事務執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を村長に求め、村が村民のために適切な村政運営を進めているかをチェックするものです。

<b>I 阿部 光樹議員</b> .....	7p
● 村の商品券について	
● 災害時の対策や対応について	
<b>II 伊藤 一議員</b> .....	8p
● 鳥獣被害が深刻化、効果ある対策を	
● 消防団員の出動手当、見直す考えは	
<b>III 柿崎 英矢議員</b> .....	9p
● 財政状況の現状と今後の見通しは	
● 観光客を迎える環境整備を行う考えは	
<b>IV 加藤 政一議員</b> .....	10p
● 遊具を設置した子供たちの遊び場は	
● 移住・定住の取り組みは	
<b>V 安食 勇議員</b> .....	11p
● 8期計画の評価と9期計画に向けての考えは	
● 養豚場の臭気 of 具体的な対策を望む	
● サルの農作物被害の対策について	
● 道の駅高麗館と周辺の再整備は	
<b>VI 荒川 和明議員</b> .....	12p
● 村のIT化をどのように進めるのか	
<b>VII 荒木 誠議員</b> .....	13p
● 戸沢ファームの臭気問題、今後の対策は	
● 子ども達を暑さから守る対策は	

# 村の商品券について

**問** とざわ応援商品券配布事業での反響はどうだったのか。アンケート等で一人一人の声を反映させてはと思うが、村の考えは。

**村長** 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を財源として行った事業で、利用率約98%とおおむね好評だと感じています。アンケート等につきますし、来年度以降の交付金の動向を見ながら検討していきます。

**問** 現在も、価格が高騰し続けている商品等もありま

す。また、鳥獣被害や高温等により各家庭で栽培し消費している農作物にも影響をあたえています。これらに対応できるような商品券配布事業等への予算の考えは。

**村長** 村独自の支援策を講じるには、どのくらい価格が高騰しているか、農作物被害を判断する指標を作るのは困難で、また、裏付けとなる財源もない状況です。

# 災害時の対策や対応について

**問** 災害時用の備蓄品や非常用発電機等ありますが、どのくらいの周期で点検、補充、整備等を行っているのか。また整っていない備蓄品等はあるのか。

**村長** 更新が必要な乾パンはアルファ化米（水やお湯を加えるだけで食べられるお米）の加工食品に、飲料水はローリングストック（消費しながらストックすることで消費期限切れを防ぐことができます）できるウォーターサーバーに置き換えました。小型発電機は長期保管・管理が容易な力セットボンベ式を購入しました。

必要な物品は概ね用意してありますが、災害種類や規模、避難期間等で違いがあるので、情勢にあった備蓄に努めます。

**問** 避難所にある備蓄品が心配にならないよう、また

一人一人必要なものが違う事もあり、各家庭が非常用持ち出しバックを準備することは必要と考えます。合わせて周知や確認も必要ですが村の考えは。

**危機管理室長** 村も各家庭での備蓄は重要と考えます。家族構成もあり必要な品目が違い困難ですが、ローリングストックの意味も含め、

周知していきます。

**問** ペットも家族の一員です。ペットに対し、避難所での対応などはどう考えているのか。

**危機管理室長** 避難所には、アレルギーの方もいると思うので、区画を分ける等の対応をとっていきたいと思います。

# 一般質問



阿部光樹 議員



災害時用小型発電機

一般質問



伊藤 一 議員

鳥獣被害が深刻化、  
効果ある対策を

**問** 南部地区のサルによる家庭菜園、集荷野菜等の被害状況の現状と、対策の現状と今後の対策は。

**村長** 個々による追い払いや電気柵の設置などの対策を行っています。今後は地区会長を通じてサルの行動ルートの情報収集を図りたいと考えています。令和3年度に県が鳥獣対策支援事業として行った各種対策「餌場を作らない、地域が一体となった追い払い、追い上げの実践、電気柵設置」の効果が認められています。当事業を参考として、電気柵設置に対する補助金を交付し普及促進を図ってきたいと考えています。

**問** 南部、中部地区のほ場がイノシシ被害を受けています。今後の対策は。

**村長** 中部地区内のほ場に設置した電気柵に触れた形跡が見られ、以後、侵入を試みた形跡はなく有効性が認められます。くくりワナに反応した以降は目撃情報

がなくなると報告を受けています。電気柵設置と農の捕獲が有効であることから、引き続き推進を図ります。

消防団員の出勤手当、  
見直す考えは

**問** 災害時の活動とそれ以外の活動が同じ手当額になっています。しかも短時間でも長時間でも支給額が同じです。山岳遭難時は早朝から1日中、危険な山中を歩くなど大変な活動です。1回の出勤手当は現在900円となっており、会社を休み出勤する団員の負担は大きく、処遇改善を図るた

め手当を見直すべきと考えます。村長の考えは。

**村長** 令和4年3月消防庁長官通知で災害に関する出勤は8000円、そのほかの出勤は4000円と提示されており周辺市町村との均衡を図り見直しを進めていきます。

**問** 班長、部長の年間報酬は国の基準と同額ですが、行動と責任の持ち方は違うため今後見直しの考えはないのか。他市町村との均衡を図るとしても、早急に対応いただきたい。

**村長** 階級ごとの報酬改正は最上管内全てで行われ、それぞれ異なっています。現状を精査し検討します。

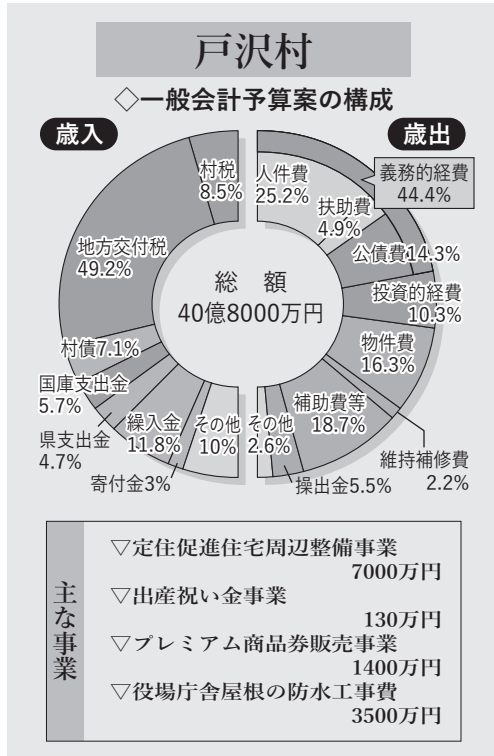




# 一般質問



柿崎英矢 議員



## 財政状況の現状と今後の見通しは

**問** 現在の財政状況をどのように捉えているのか。課題があればどのように改善していくのか。

**村長** 今後数年間は学校、保育所の元金償還が始まることで、公債費の償還額が増大し、実質公債比率は上

昇します。交付税措置のある有利な起債を活用しているため将来負担比率は減少を続けていく見込みです。

**問** 村長に就任してから半年ほどだが、当初の公約、その方針に変わりはないか。

**村長** 自信と誇りを持ち、次の世代に引き継ぐことが大きな勤めです。対話を重視し村民目線の村づくりを進めたいと考えます。そのためにも多様な人材と村職員が一体となり取り組む環境をつくり、村活性化のため先頭に立って行政運営を行って行きます。

**問** 公約実現の進捗状況は。また、政策決定に議会判断はいらなかったのか。

**村長** 公約に掲げたほとんどが予算に絡むもので、現在、各担当課と協議を進めています。協議がまとまり次第、新年度の予算に組み入れる考えで、その際は議会に説明しますので、よろしく願います。

## 観光客を迎える環境整備を行う考えは

**問** 交流人口増加に向けて、観光客を迎えるにあたって環境整備の考えは。

**村長** 幻想の森ツアー等現在は単発ツアーとして募集しています。交通手段についてホームページや観光パンフレットに公共交通情報や交通事業者情報を掲載し、周知をしているところです。

**問** 以前、高屋駅を白糸の滝ドライブインに移転する話がありました。ドライブインや川の駅の集客につながると思われず。当時の経過と、今後協議を再開する予定は。

**村長** 移転の話は10年前にありましたが具体的に進めた訳ではありません。

**問** 当時の河北新報に「陸羽西線、清川〜高屋駅に新駅設置を目指し請願駅として、新年度以降、JRへの



要望を本格化させる。」と載っています。

村は新聞社の質問に「新設場所や費用を含め、正式な検討を進める。」と答えています。JR仙台支社も設置後の使用状況などを判断し、協議させていただくと説明しています。

地元はもちろん村民の期待も大変大きかったのは事実です。交流人口拡大のために、今後も新駅構想を考えていただきたい。

**村長** 十分精査して検討したい。

▼とざわんパーク



一般質問



加藤政一 議員

遊具を設置した  
子供たちの遊び場は

**問** 遊具を設置した遊び場の村全体の構想は。

**村長** 広域的な公園整備（遊び場）については、場所の選定、規模や廃校・廃施設を含む公共施設と併せて、中長期的な計画を「未来創造プロジェクト会議」において、協議・検討します。

**問** プロジェクト会議は、いつ頃を目途に開催するか。

**村長** 執行部で検討すべき事項も含めて、十分議論し開催時期を決め周知を図ります。

**問** 9月10日オープンした公園（とざわんパーク）の安全対策として、防犯カメラとトイレを設置する計画は。

**まちづくり課長** 旧古口小学校跡地の開発行為許可に基づく公園（遊び場）整備です。トイレの設置は、開発行為変更の申請が必要で、時間を要しますが、除雪や防犯・衛生面も含め総合的に検討していきます。

移住・定住の  
取り組みは

**問** 人口増加に向け移住・定住の促進に向けた取り組みは。

**村長** 第2期戸沢村まち・ひと・しごと創生総合戦略において、「人口減少解決期」に向け、定住促進・子

育て環境の向上・健康寿命の延伸に係る課で成果指標を設定し目標に向かい取り組んでいます。

定住促進は、旧古口小学校用地を活用し、整備事業を計画的に進めています。移住定住については、移住・定住サイトを開設し、村の情報等を掲載しています。また、移住促進新聞の発行も定期的に行い、村内に配布しています。



**問** 全庁的なプロジェクトチームによる、移住定住をすすめる組織体制をつくる考えはないのか。また、移住者サポーター制度を導入し移住者の生活を地域で支える仕組みをつくる考えは。

**村長** 既存のプロジェクト会議でしっかり議論していく事が大事で、その中で全庁的なプロジェクトについて問題提起していきます。

**まちづくり課長** 移住者の生活支援は、重要な事なので、地域の中にサポーターの人材の確保をかんがえていく。

**問** 空き家を活用したお試し移住体験住宅の整備と、学校を含めた、子供の受入れ態勢の整備は。

**村長** 空き家の活用については十分検討していきます。

**教育長** 子供の学びの保証の点からも、学校、保育園の受入れは可能です。

# 一般質問



安食 勇 議員

## 8期計画の評価と 9期計画に向けての考えは

**問** 第8期介護保険計画の  
事業内容とその評価は。

**村長** 自立支援と重度化防  
止や介護サービスの質的向



上、支えあい社会の構築な  
ど、3つの柱で取り組んで  
いる。計画途中なので評価  
はこれからとなる。

**問** 住民の施設志向や介護  
状態にならないための意識  
改革は。

**健康福祉課長** 団塊の世代  
が75歳を迎え、高齢者が増  
加する。8期計画の事業評  
価を行い、9期に反映させ  
ていく。

### 養豚場の臭気の 具体的な対策を望む

**問** 臭気計の数値に関係な  
く、広い範囲で多くの方が  
臭気に対し生活困難をきた  
している。どのような対策  
を行っているのか。

**村長** 脱臭フィルターの増  
設工事が完了し、臭気測定  
装置の設置を計画している  
それをもとに専門家と原因  
を究明し対策を行う。

**問** 今後、業者と行政と議

会が責任をもって解決する  
ための話し合いの場をお願  
いしたい。

**村長** 行政の立場からしっ  
かり対応していきたい。

### サルの農作物被害 の対策について

**問** サルの農作物被害につ  
いて座談会が開催されたが、  
今後どのような対策を行う  
のか。また、サル対策の先  
進事例の専門家の指導を仰  
ぐつもりはないか。

**村長** 鳥獣対策として地域  
ぐるみで追い払いが重要。  
村としても電気柵等の補助  
を行いつつ情報共有を図っ  
ていく。県・国と協議を継



続しながら、先進的な事例  
も情報収集し、村としてし  
っかり対応していく。

### 道の駅高麗館と 周辺の再整備は

**問** 建設から26年が経過し、  
老朽化が進んでいる。また  
高規格道路の開通で、来客  
数が減ることも予想される。  
今後の道の駅高麗館とその  
周辺施設の再整備の考えは  
ないか。

**村長** 施設の改修につい  
ては老朽化が進み、またデジ  
タル化などに対応するため  
にも再整備が必要と考えて  
いる。財政的な課題もあり、  
官民連携事業の活用も視野  
に検討していきたい。



一般質問



荒川和明 議員

村のIT化を  
どのように進めるのか

**問** マイナンバーカードの現在の状況は。

**村長** マイナンバーカードの普及率は83%となっております。

主なコンビニエンスストアで、マイナンバーカードを使って住民票と印鑑証明の発行ができるようになりました。利用時間は午前6時30分から午後11時までとなっております。

平日、役場に来られないという方々にとっては、利便性が図られたのではないかと考えています。

一方でコンビニ交付システムの導入につきましては、約1千万円の経費がかかっ

ています。それに対する県の補助金は267万3千円です。システム導入により今後のランニングコストとして毎年150万円かかる見込みです。維持経費の4分の1は県から補助されますが3年間の期限付きです。利用手数料は年間7万円で、費用対効果を検討したいと考えています。

**問** 企業誘致のため、民間企業のリモートワーク構築の支援が必要と考えます。村としてもリモートワークを取り入れてはどうか。

**村長** 自治体でも導入が進み、市町村の約半数が導入しているようです。リスク管理、ライフステージに合わせた働き方により、多様な働き方ができるメリットがあります。

一方で自治体のITシステムは外部との接続を制限しています。職員が外部（自宅）から接続を可能にするには莫大な費用がかかります。また、住民と対面する窓口業務が多いことも

進まない理由と考えます。住民サービスの向上という観点で検討します。

**問** 夕方5時以降でも入金できる場所を作っていたらいい。村長の考えは。

**村長** コンビニ納付が可能なのは最上管内で新庄市と真室川町のみです。費用対効果がネックとなっております。

導入に至っていません。口座振替は8金融機関で利用が可能です。口座振替を推奨していきたいと考えますが、税金に限ったQRコードによりクレジットカードやインターネットバンキングの利用が可能です。全国の金融機関で納付できます。



※令和5年4月から全国の主なコンビニエンスストアで住民票と印鑑証明の発行ができるようになりました。

# 戸沢ファームの臭気 問題、今後の対策は

**問** 臭気指数計を上松坂バス停付近に設置し計測していたが、今後の取扱いは。

**村長** 観測に適切な場所であること、電源の確保を考慮し、松坂バス停付近を選定し設置しました。デモ機のリース期間は6月末までです。本設置については強風に飛ばされない仕組み、電気配線、設置場所の調整も必要なことから、未だ設置には至っていません。

**村長** 野呂田地区、野呂地区にも設置の要望がありましたので、松坂バス庫周辺に加え、野呂田地区、野呂地区にも設置する方向で検討しています。今後も臭気測定器等により情報を収集し、異常値とその際の作業状況を確認し臭気原因を追究したいと考えています。畜産環境整備機構の専門家から意見をいただき、戸沢ファームに対策を講ずるよう指導を行っていく考えです。

**問** このまま臭気問題が続けば、松坂地区、野呂田地区、野呂地区の若者の定住、婚活等にも悪影響が出かねないと考えます。村長の考えは。

**村長** その問題は耳にしています。臭気対策を進めるには、臭気は元から絶たなければならぬ。若者の定

住、婚活に影響が出ないよう戸沢ファームと意見交換し、しっかりとした対策を講じ、指導していきたい。

## 子ども達を暑さから 守る対策は

**問** 戸沢学園でどのような熱中症対策を行っているのか。

に從った対応を基本とし、8時10分、10時10分、13時00分にWBG T（暑さ指数）を計測し運動の可否を判断して、数値が28以上の場合、活動場所を変えるか、もしくは行わない措置をとりま

す。また運動中も計測し、運動量の軽減や休憩時間の確保（クールダウン）を心がけています。

**教育長** 国や県からの通知

また、下校前に手首の冷却や水分補給などの対応を行うことを見届けてから下校するよう配慮しています。水筒に入れる飲料はスポーツドリンクを可能にし、リ

スク軽減に努めています。これら日常の対応だけでなく、家庭とも連携のうえ早寝、早起き、朝食を取るなどの基本的生活習慣の徹底をお願いしています。

**問** 現在の戸沢学園の冷房設備の状況は。

**教育長** 普通教室、理科室、特別教室と柔道場に設置されています。未設置は体育館のみです。

## 一般質問



荒木 誠 議員

**問** 今後の臭気問題をどのように進めようとしている

畜産環境整備機構の専門家から意見をいただき、戸沢ファームに対策を講ずるよう



戸沢ファーム

## 常任委員会報告

### 総務文教常任委員会

9月19日、受理した2件の請願について総務文教常任委員会を開催し審議しました。審議結果は以下のとおりです。

#### ◎受理番号第1号

地方財政の確立・充実に向けた請願



請願の要旨 2024年度、政府予算と地方財政の検討にあたっては歳入・歳出を的確に見積もり、地方財政の確立と充実を図るための請願。

審議結果 採択

#### ◎受理番号第2号

保育所等保育施設の職員配置基準改善を求める請願

請願の要旨 保育士の保育施設配置基準を少なくとも先進国並みの基準に改善すること。保育施設・学童保育施設で働く職員の人員確保策を迅速に策定・実施することを求めるための請願。

審議結果 継続審査

委員長 安食 勇

採択された意見書はただちに関係機関に提出されました。

### 産業建設常任委員会

9月19日、産業建設常任委員会を開催し、地域おこし協力隊、勝川清史氏を講師に空き家対策について、これまでの取組経過、課題などを説明いただきました。「順調に登録がなされ、定着してきている。今後は空き家所有者と購入(賃貸)希望者を調整するコーディネートネットワークの育成が必要。成果を出すためには、人材、予算、知識等を投入し、移



住政策を一元管理することが必要等々」。今年度に入ってから売買、賃貸の実績が上がっています。説明後、勝川氏と情報交換を行いました。

委員長 柿崎 英矢



地域おこし協力隊 勝川清史氏

した。「広報担当者が知っておきたい法律知識」、「なるほどそうか：知ってよかった読者を夢中にさせる広報紙づくりの基礎の基礎」、「パッと伝わる広報紙にやっつてはいけないデザイン口座」について、3名の講師から、講演を頂きました。研修の成果が出るよう限られた予算と紙面ですが、皆様に読み伝わる紙面づくりに取組んでいきます。

委員長 加藤 政一

### 議会広報常任委員会

9月27日に東京都の日経ホールにおいて、全国町村議会広報研修会が開催されました。議長・副議長と広報常任委員4名で参加しま



新人議員の決意

荒木 誠 議員



今回の議員選挙で、皆様方のご支援により、当選させて頂きました荒木誠です。議員としての自覚を持ち、おごらず、信念を持って、今後の村政発展の為、全力で進んでいきたいと思っております。

村の問題や課題は地域によってさまざま異なりますが、村民の声を村政に届け、実現に向けて一生懸命がんばります。

今後とも皆様方のご指導、ご鞭撻、ご理解を賜りますようよろしくお願いいたします。

議会日誌 (7月～9月)

7月

- 1日 JAまつり
- 2日 令和5年度戸沢村消防操法大会
- 8日 最上地区PTA研修大会戸沢大会
- 13日 中井町議会表敬訪問及び研修会
- 14日 地域の未来を一緒に創る「地方創生」シンポジウム

- 21日 最上地区広域連合監査業務  
令和5年度知事と町村議会議長との  
意見交換会

- 24日 例月出納検査
- 25日 決算審査
- 26日 決算審査

8月

- 1日 戸沢村議会議員選挙告示日
- 6日 戸沢村議会議員選挙投開票日
- 7日 戸沢村議会議員当選証書付与式
- 8日 山形県町村監査委員協議会臨時総会  
令和5年度山形県町村監査委員研修会
- 15日 令和5年度戸沢村20歳の集い
- 16日 沖縄県中部広域市町村圏事務組合理事・  
議員視察に伴う意見交換会及び歓迎交流会
- 21日 当選議員全員協議会  
新人議員等研修会
- 22日 最上地区広域連合監査業務

- 22～23日 令和5年度山形県、岩手県、秋田  
県合同町村議会議長・事務局長中央研修会
- 28日 例月出納検査
- 29日 「みちのくウエストライン」建設促進  
関係市議会連携会議総会及び懇談会
- 31日 令和5年度 戸沢村戦没者追悼式

9月

- 1日 令和5年第4回臨時会
- 2日 令和5年度戸沢学園校内相撲大会
- 5日 議会運営委員会
- 8日 議員全員協議会
- 10日 とざわんパークオープニングイベント
- 12日 山形県奥羽・羽越新幹線整備実現同盟  
令和5年度促進大会
- 13日 定例会（本会議）
- 14日 決算特別委員会
- 15日 決算特別委員会
- 19日 各常任委員会
- 20日 定例会（本会議）  
議会広報常任委員会
- 22日 交通安全旗波作戦  
第11回老人クラブ連合会  
グラウンドゴルフ大会
- 25日 例月出納検査
- 26日 最上地方町村議会議長会臨時総会
- 27日 令和5年度町村議会広報研修会

# 企業人紹介

たしかなものづくり

## 有限会社 田中製作所



代表取締役  
田中 優一



一貫してCNC自動旋盤により金属部品の高精度切削加工に取り組み、油圧装置機器、空気装置機器、半導体製造装置機器等の精密機器部品製造を行っています。「日々技術革新」を基本理念に掲げ、多品種対応により異業種業界への進出を目指しています。

また、昨年から戸沢学園で、TOZAWORKにも参加し6年生から9年生までの生徒に職業体験をして頂いています。

### 議会傍聴のお知らせ

次の定例会の予定は下記のとおりです。

**12月6日(水)～8日(金)**

本議会は、インターネットでもご覧いただけます。詳しくは議会事務局 ☎72-2113にお問い合わせください。



### 表紙の言葉

戸沢保育園の運動会が、10月8日、清々しい秋晴れのなか園庭で、駆けっこや、玉入れ、親子競争等、元気いっぱい行われました。

この様な行事を通して、感謝する心や、思いやりの心が育まれ、楽しい思い出として残って頂きたいと願います。関係者の皆さま1日ご苦労様でした。

### 編集後記

今夏は、今までにない異常な酷暑により、体調を崩されたり、農作物への被害が心配されました。9月より新しい体制での、議員活動がスタートしました。9月議会が、例年より10日ほど遅くなった事や、諸事情により、議会だよりの発行が遅れた事をお詫び申し上げます。

議会広報常任委員長 加藤 政一